



2022年6月29日

各 位

会社名 株式会社レオパレス21  
代表者名 代表取締役社長 宮尾 文也  
(コード番号 8848 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 経営管理本部長 竹倉 慎二  
(TEL 050-2016-2907 )

### 債務超過解消による猶予期間の解除に関するお知らせ

当社は、2021年3月期において債務超過の状況となり、株式会社東京証券取引所における上場廃止に係る猶予期間入り銘柄となりましたが、本日（2022年6月29日）、2022年3月期の有価証券報告書を関東財務局に提出した結果、同期において債務超過が解消されたことにより、株式会社東京証券取引所より猶予期間入り銘柄を解除されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 対象となる法定開示書類

有価証券報告書（第49期 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

#### 2. 債務超過解消に至った経緯

当社は、2021年3月期において、新型コロナウイルス感染症の拡大が継続し、当社の賃貸事業の主要顧客である法人企業の異動抑制や個人の学生を始めとする単身顧客や外国籍の方の新規入居が低迷した影響により、8,105百万円の債務超過となりました。

この状況を解消するため、2020年4月30日に公表した「抜本的な事業戦略の再構築」で掲げた方針を継続し、選択と集中により中核事業である賃貸事業に経営資源を投入するとともに2021年3月期から実施しております抜本的な体質改善のための構造改革を継続することで、事業面及び財務面での安定化を図ってまいりました。

2022年3月期においては、賃貸営業原価及び賃貸管理原価圧縮により売上原価は前期比マイナス35,583百万円の352,289百万円、業務効率化等により販売費及び一般管理費は前期比マイナス5,966百万円の44,302百万円と収益構造を改善するとともに、WEB上での接客・内見・契約といった電子化への取り組みや仲介業者ネットワークからの客付け強化等の営業戦略を実施することで、平均入居率は前期比プラス2.3ポイントの81.2%となりました。

その結果、当社の2022年3月期末時点の純資産の額は1,425百万円の資産超過となり、債務超過を解消いたしました。

#### 3. 今後の見通し

引き続き経営体制及び営業体制の効率化と強化を図り、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

以上